

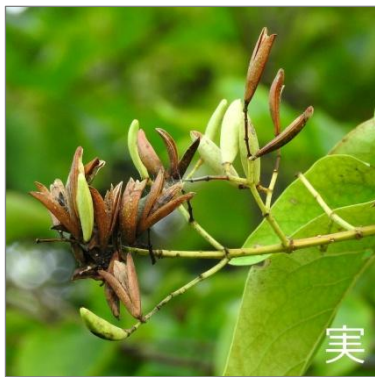
落葉／中高木／木本植物／在来種



科名 モクセイ科 (APGⅢ)

特記 生長：やや速い

6～7月に咲く花は芳香があり、咲き初めは白色、次第に黄味を帯びてくる。ライラックも和名でムラサキハシドイと呼ばれるように、ハシドイの仲間である。低木のライラックと異なり高木になる。九州以北から北海道に自生する。寒い地方の樹で北海道で栽培されている。



Memo

樹名は、枝先に花が集まって咲くため「端集い（ハシツドイ）」。これが転訛したとする説がある。

お手入れカレンダー	月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
花 期							■						
果 実						(観賞には向かない)				■			
紅 葉													
施 肥		■						■					
剪 定		■								★★			

★：花芽分化の時期（分化後に剪定すると花付が少なくなる）


好みの環境					
日当り	陽	○	○	○	陰
土 壤	乾		○		湿
寒 さ	強	○			弱
暑 さ	強			○	弱
潮 風	強		○		弱

観賞ポイント	姿	花	葉	紅葉	黄葉	実	香
	○	○					

ポイント 高温多湿に弱く、萌芽力も弱い。暖地では、花芽形成がうまくできない。日当りと排水を確保し、花後にお礼肥を施すとよい。

剪 定 ライラックと違い放任すると高木になる。適宜枝抜き剪定にて樹高を維持するとよい。大きくしたくないときは芯を止めて樹高を抑えるとよい。

病虫害 樹幹に穴をあけるテッポウムシ（カミキリムシの幼虫）の被害を受けることがある。暖地ほど被害を受けやすい。幹下に木屑を見つけ次第駆除する。

呼べる蝶 

ウラゴマダラシジミ
ヒメウスバシロチョウ
カラフトヒョウモン
クモガタヒョウモン
ウラゴマダラシジミ・アカシジミ
メスアカミドリシジミ